

# 長野南高校野球部通信

2024年8月26日(月) 野球部監督 丸山智大

## 夏休みを終えて

よく頑張った。少ない人数で、長い練習にも関わらず無事完走できたことを誇りに思う。監督として君たちと過ごす初めての夏。分かったことがある。君たちには「素直に取り組む」力が高い。これは大きな武器だと感じた。こちらがやって欲しいことに対して、出来るか出来ないかは別としてやり遂げようとする姿には感心しきりだった。この力はずっと持ち続けて欲しい。そして欲を言えばここから更に大事になるのは創意工夫ができること。言われたことを100%で出来ることがまず大事。そのあとに、大事になるのは言われなくてもより良くなるために何が必要かを自分で生み出せること。今後に期待している。

保護者の皆様、送迎や弁当作りなど様々な面でバックアップして頂き、大変ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

8月11日 VS 須坂創成 1試合目：13-12○ 2試合目：4-14●  
8月20日 VS 下高井農林 22-1○  
8月21日 VS 東信連合 10-2○  
8月24日 1次戦 VS 中野西 3-10(7C)●

## 1次戦 VS 中野西

8月24日(土) 秋季大会の1次戦が行われ中野西高校と対戦し3-10で敗退しました。結果だけを見ればワンサイドゲームですが、私はかなり収穫を得られた試合でした。前日に彼らに言ったことは「やってきたことだけは出し切る。」ということです。打撃では「粘る」と「バント精度」。守備は「ミスの連鎖を防ぐための事前準備確認」「アウト優先」。そして、今日の試合前に彼らに伝えたことは、中野西の木村投手の球数を増やすこと。具体的には1イニング18球投げさせる。木村投手が4回で降りるまでに投げさせた球数は84球です。見事に選手は任務遂行して相手エースをマウンドに上げさせました。そして、ここからは浮いたボールを積極的に振っていくこと。しかし、苦しみ追加点を奪うことが出来ませんでした。守備でも序盤落ち着いてアウトを重ねましたが、ミスが続いたときに焦って状況確認ができなくなりました。チームとしては9回を通して戦う力が足りませんでした。また、私自身も浮足立ったゲームを冷静な展開に戻すことが出来ませんでした。本戦までの課題がしっかりと見えた戦いとなりました。君たちはまだまだ成長する。頑張ろう。

最後に... 今日助っ人で2年生バスケ部の島田君と小林君が来てくれました。本当にありがとう。感謝を忘れないでください。